インフォメーション

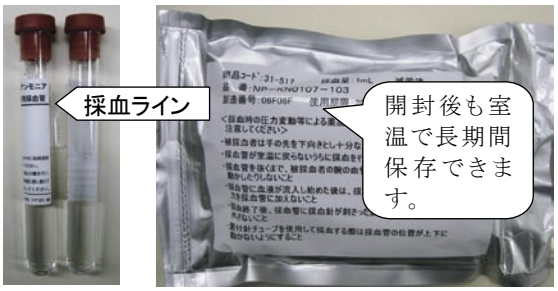
アンモニア（NH3）検査内容の変更について

学術データインフォメーション課
（フリーダイヤル 0120-14-8734）

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。この度、アンモニア（NH_3）の検査内容（測定方法・容器・基準値）が変更されましたのでご案内いたします。

何卒ご了承賜りますようよろしくお願い申し上げます。

【平成 19 年 4 月 1 日より変更】

検査項目名	変更箇所	旧	新
アンモニア（NH_3）	測定方法	ドライ法（微量拡散法）	酵素サイクリング法
	採血容器	アンモニア専用容器（ヘパリン・流動パラフィン入り）	アンモニア真空採血管（除蛋白液入り）  ※真空採血で採血できます。採血ラインが入っていますので、シリンジ採血の場合は、ラインを目安に採血してください。
	基 準 値	40～90μg/dL	12～66μg/dL

（参照）『総合検査案内 '06』92 ページ

⚠ 注意事項

採血	・規定量「1mL」の採血でお願いいたします。 ・採血後、速やかに手で強く、20 回上下に攪拌を行ってください。
保存	・攪拌した検体は、冷蔵保存してください。 ・アンモニア真空採血管が入ったアルミパッケージは、室温で保存してください。
提出	・これまでどおり、氷水中にてご提出ください。